

くらふと 「工楽風人 in KASHIBA 2004」が開催される

4月11日、「工楽風人 in KASHIBA 2004」（主催：侃諤^{かんがく}倶楽部、共催：香芝市）が香芝市真美ヶ丘の高塚地区公園で開催された。

侃諤倶楽部は、香芝市が地域リーダーを養成することを目的にした「侃諤塾」の卒業生など約16人で構成されている。（侃諤は侃々諤々を省略したもの）

「工楽風人 in KASHIBA」は『趣味で手作り作品を楽しみながら創作している人々』に集まってもらい、市民と『気楽に交流できる場』を創りたいと考え開催されたもの。今年で7回目の開催となり、奈良県のみならず、京都府、兵庫県、三重県からの出展もあり、93店が参加した。

出展品目はやきもの（陶芸）、竹・籐工芸品、インテリア雑貨、アクセサリー、和紙製品、ガラス製品、染色品、家具、木彫品、紙粘土人形、パッチワーク、切り絵など独創性のある手作り作品が揃った。

主催者代表の織田隆司さんは「『手作り作品』に触れ合うことで、『心の豊かさ、温かさ』を実感してもらい、趣味を広げるきっかけとしていただきたい」と、語っている。（上田）



「工楽風人 in KASHIBA 2004」 販売風景